（中小企業地域資源活用等促進事業助成金交付規程第18条関係）

（様式第１２）

令和　　年　　月　　日

公益財団法人かごしま産業支援センター

理事長　　木　場　信　人　　様

 〒

 住所（所在地）

 企業等名

代表者 職氏名 　　　　　　　　　　　　　㊞

電　　　　話

令和４年度 中小企業地域資源活用等促進事業

事業化等状況報告書

令和２年度（又は令和３年度）に交付決定のあった中小企業地域資源活用等促進事業に係る新製品等販路拡大支援事業に関し、令和４年度の事業化等の状況について、下記のとおり報告します。

記

１．事業化等の有無

　助成事業実施結果の事業化　　　　　　　　有　　・　　無

２．事業化等が「有」の場合

　①　令和４年度の事業化等による総収入額　　　　　　　　　　　　　　　円

②　　　　　　　　　〃　　　　総支出額　　　　　　　　　　　　　　　円

　　　　　　　　　　　〃　　　　収益額（①－②）　　　　　　　　　　　円

３．実施期間以降の助成事業に関する進捗状況

※　商談会・展示会，工場見学会等「実施した助成事業を契機とする契約等」に係る総収入額，総支出額等をご記入ください。

新製品等販路拡大支援事業 事業化状況報告書補助調査票

○　令和２年度（又は３年度）において標記の助成事業を活用し，商談等を実施されましたが，

その後の状況について，ご回答をお願いいたします。

|  |  |
| --- | --- |
| 貴　社　名 |  |
| 商談会等名 |  |
| 期　　　間 |  |
| 対象製品等名 |  |

（参考：前年度までの回答）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| (前回報告) | 取引企業数 | 上記にかかった経費 | 上記にかかった経費 |
|  | 　　　　社 | 千円 | 千円 |
|  | 　　　　社 | 千円 | 千円 |

|  |
| --- |
| Q１　上記商談会等を契機とする取り引きのうち，**前回報告以降から令和５年３月末まで**の状況について，取引企業数及び取引金額をお聞かせください。 |

⓪　取引企業数　　　　　　　　　　 社

①　取引金額　　　　　　　　　　 千円（様式第12の２の①へ転記してください。）

②　上記にかかった経費　　　　　　 千円（様式第12の２の②へ転記してください。）

経費の内訳 材料費等製造原価　　　　 千円（売上総利益率等で算出してください）

　　　　　 その他の費用　　　　　　 千円（販売管理費などの経費を入れてください）

|  |
| --- |
| Q２　上記の取引企業との状況について，お聞かせください。 |

ア．定期的に取引している。　　　　　（　　　社）

イ．不定期（複数回）の取引がある。　（　　　社）

ウ．１回だけの取引であった。　　　　（　　　社）

（件数の合計はＱ１の取引企業数と一致します。）

**ご協力いただき，ありがとうございました。**

**本表につきましては，事業化状況報告書と一緒に4月20日(木)までにご提出いただきますようお願いいたします。**

|  |
| --- |
| 〒892-0821 鹿児島市名山町9番1号（鹿児島県産業会館２階） 連絡先 |
| 　（公財）かごしま産業支援センター 産業振興課　担当　大原 　電　話：０９９－２１９－１２７２ ＦＡＸ：０９９－２１９－１２７９ 　 Ｅ－ｍａｉｌ：h-ohara@kisc.or.jp |